

## 日本労働年鑑 第50集 1980年版

The Labour Year Book of Japan 1980

## 第一部 労働者状態

## I 労働人口の構成

## 3 労働者の部門別構成

## 1 工業労働者

通産省調査統計部「昭和五一年工業統計表、産業編」(一九七八年一〇月刊)によると(第8・9表)、一九七六年一二月末のわが国製造業事業所総数は七二万七四二七、その従業者数は一一七万三八四二人でこれを前年にくらべて事業所数で八五四三(一・二%)、従業者数では一二万二三六七人(一・一%)のそれぞれ減少となった。業種別にみて従業者数が増加したのは、電気機械器具製造業一二七万九〇〇〇人(五・四%)、精密機械器具製造業二四万七〇〇〇人(三・五%)、衣服・その他の繊維製品製造業五四万一〇〇〇人(二・一%)、皮革・同製品製造業九万一〇〇〇人(一・八%、以上各増)の四業種のみで、他の業種では軒並みに減少を示し、とくに鉄鋼業(五・五%)、木材・木製品製造業(四・〇%)、繊維工業(三・八%)、化学工業(三・六%、以上各減)におけるその大幅な減少が目立っている。

日本労働年鑑 第50集 1980年版

発行 1979年11月10日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

2001年9月25日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1980年版(第50集)【目次】 次のページ → ■  
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)